

フレキシブルコンテナへの装入と空ける作業（固体）

適用範囲

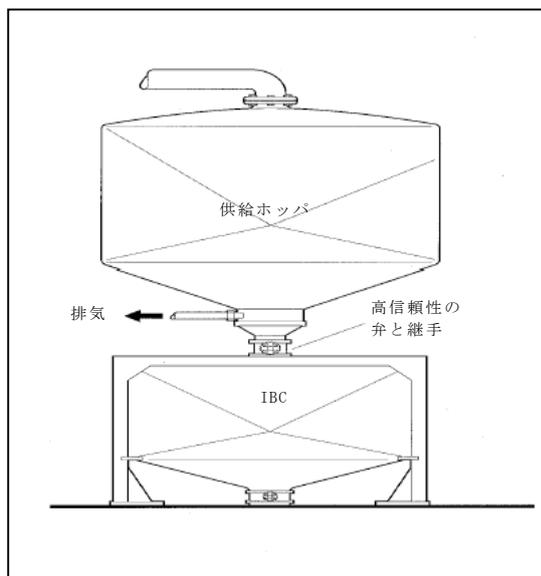
本作業指針シートは ILO 化学物質管理ツールキットの一部で、管理段階 3 が適用されるときに使用する。本作業指針シートは、フレキシブルコンテナに固体を装入するときの規範、空けるときにの規範、および化学物質ばく露を防止するために従わなければならない注意事項を示す。すべての規範と注意事項に従うことが重要である。化学物質によっては引火性または腐食性があるので、これらの危険性に対しても適切な管理が必要である。詳細は、各化学物質の安全上の注意事項を参照すること。本作業指針シートは作業者の健康を守るための最低限の基準を示すが、工程管理またはその他の危険管理に必要な基準より低い管理基準を正当化するために、本作業指針シートを使ってはならない。

作業場

- 関係者以外を作業場に入れないようにし、風下で誰も作業していないことを確認すること。

設計と装置

- フレキシブルコンテナの設計・製作が装入する材料に適しているか確認すること。



- 接続部に高信頼性の弁と継手を使い、漏れがないか確認すること。
- ロードセルなどを使って、過装入を防ぐこと。
- 装入速度を別々に設定または制御する手段を用意すること。
- フレキシブルコンテナに通気孔を設け、空気を供給タンクに戻すか、扉、窓、吸気口、および通路から離れた安全な場所に排出するかすること。
- フォークリフトの通り道を確認すること。
- 車両などが容器にぶつからないように障壁を設けること。

- 可燃性の固体を扱う場合は、爆発軽減装置の設置を検討し、装置を適切に固定してアースを確実に取ること。